

学校だよ

平成二十九年度トビウズ 愛知県社会科 教育研究大会

十月二十四日、田原東部小、

神戸小、東部中の三つの学校を

大会」が行われ、愛知県各地か

ら多くの先生が参観に来まし

た。本校では五時間目に、三

六年までの全学級が社会科の授

業公開を行いました。子どもた

ちは少し緊張している様子でし

たが、とてもよく頑張っていま

した。参加者の先生が「田原の

子どもたちは、純粋でいいです

ね」と言われたことがとてもう

れしかったです。

容は、以下のようなものでした。



三年「昔
から今への
道具や暮らしの
変化を調べる」
四年「田原
市のごみ問
題を考え
る」五年
「情報化社
会のニーズ
報道について
考える」
六年「日本
の戦争の被害
を知り、戦
時下の人の思
いを調べ

◆堅六式住居完成



校庭の隅
にあった堅
穴式住居。
長年の雨風
で壊れてし
まっていた。
まず、栄養
教諭の野澤
先生が、み
そ汁は、い
ろいろな具
を入れるこ
とで必要
な栄養素
が取れる素
晴らしい料
理であるこ
とを教えて
くれました。
次に「ベジ
エール渥美」
の方が、具
たくさんで、
汁の作り方
を実演してく
れまし

『つばなる食育』 平成三十年度トビウズ

平成三十年度、県から食育（食
に関する指導）を推進する事業
を受けました。田原市は、農業
生産額日本一のまちであり、豊
かな食材に恵まれています。家
族、農業や食に関わる人々、そ
して命を与え
てくれている
生き物に感謝
し、食べるこ
とや栄養ハラ
スを大切に
する子に育つ
てほしいと願
い、さまざま



◆学校保健委員会 みそ汁のパワーつぎい

テーマは「元気な体は自分で
作る！一杯のみそ汁キヤンペ
ン」でした。

まず、栄養教諭の野澤先生が、
みそ汁は、いろいろな具を入れ
ることで必
要な栄養素
が取れる素
晴らしい料
理であるこ
とを教えて
くれました。



た。また、お湯を注ぐだけでみ
そ汁ができる「みそ玉」も紹介
してくれました。多くの保護者
の方にも参加していただきました

◆「どろんどろん」村で体験
六月から十月にかけて全学年
が、食育体験で、「渥美どろん
ど村」に行きました。豚やギ、
ニワトリなどが飼育されてお



たシフォンケーキ、飼っている
豚から作ったソーセイジなどを
食べました。子どもたちは大喜
びで、普段できない貴重な体験
をすることできました。

◆落花生の収穫

十月十日、六年生が、学校の
畑で落花生の収穫をしました。
五月に種を植えた落花生が成長
していました。落花生の実のつ
き方を知らなかった子も多く、
茎を持つて
引く張ると、
地面の中か
ら大きな落
花生がたく
さん姿を現
したときは、
「わあー」と



も各学年、どろんどろんと枝豆
さつまいもの収穫をし、それぞ
れ収穫や料理の味を楽しむこ
とができました。地域の方のご協
力があつての成果です。ありが
とうございました。

***同窓会より**
新しいエニアホームで試合
に臨むことができました。
***河邊彰彦様より**
学習用品等寄贈
カメラ、楽器など、学習環境
が充実しました。
プレゼント、テレビ、児童図書

編集後記

同窓会報「あかつき」第 19
号をお届けします。ご協力
いただいた方々に厚くおれ
申し上げます。

同窓会事務局

〒441-3417

愛知県田原市豊島町西屋敷 1-3

田原市立田原東部小学校

TEL (0531) 22-0179

会報編集委員

編集委員長 彦坂 文男
編集副委員長 北野とみ子
編集委員 彦坂 辰二
佐久間章吉 山田 幸司
鈴木 典一 山下 裕美子
川口 昌宏 古瀬 ゆり
白井 淳子

理 伊与田啓美 安田 正勝
書 坂口 安司 高漢 啓充
記 山田 幸司 高橋 静雄
副会長 彦坂 辰二 彦坂 文男 白井 庸
会長 彦坂 辰二 彦坂 文男 白井 庸
選されました。

同窓会第二十期 役員改選される

任期満了に伴い、平成三十
年度総会で、同窓会役員が改